

教育プランの柱Ⅰ 【自ら学ぶ意欲を育てる教育】

◆独自性が発揮できる魅力ある学校づくりの推進

(1) 学校支援地域本部事業（継続）1,360 千円

地域ボランティア、文化団体等の支援を受けながら、学校支援活動やあい風寺子屋教室など、学校・家庭・地域が一体となって、地域ぐるみで子どもを育てる体制を整備する。

- ・花川北地区：小学校 4 校 中学校 2 校
- ・花川南地区：小学校 2 校 中学校 2 校

教育プランの柱Ⅱ 【思いやりと豊かな心・健やかな体を育む教育】

◆豊かな人間性と感性を育む教育の推進

(1) 情操教育プログラム（継続） 972 千円

子どもたちに様々な芸術文化に親しむ機会を設け、素直に感動できる心（情操）を育む。

- ・おしゃべランド：小学 1 年生対象、音楽朗読劇の鑑賞、世界寺子屋運動の紹介
- ・The music：中学 1 年生対象、ジャズ音楽の鑑賞、演奏体験
- ・あい風コンサート：小規模小学校及び保護者・地域住民対象、様々な楽器・ジャンルの生演奏の鑑賞、演奏体験

(2) 学校図書館等充実事業（継続） 24,486 千円

学校司書の配置・派遣及び図書費の増額による蔵書の増冊、更新促進等により、学校図書館の機能充実を図る。

- ・図書費の増額：全小中学校（平成 29 年度から 5 ヶ年）
- ・学校司書の配置：花川小学校、南線小学校、花川南小学校、紅南小学校、緑苑台小学校、双葉小学校、厚田小学校
- ・学校司書の派遣：学校司書配置校以外の全小中学校

<こども家庭課>

(1) 放課後子ども教室推進事業（継続） 6,480 千円

専任児童指導員の配置や地域ボランティアの活用により、遊び、体験活動や学習活動を行うことで、放課後や週末に安全で安心な活動場所や居場所を提供し、児童の健全育成を図る。

◆心身の健やかな成長を促す教育の推進

(1) 放課後すこやかスポーツ教室（協働事業）（新規～学校支援地域本部事業）450 千円

放課後の市内小学校体育館等を利用し、児童に対して運動能力向上のためのプログラムや食育指導を実施する。

＜スポーツ健康課＞

（１）健康・体力づくり推進事業（継続） 457 千円

市民が無理なく日常生活の中で運動を習慣化するため、誰でも・どこでも取り組むことができる事業を実施し、健康増進に寄与する。

- ・ウォーキングサポーターの活動を支援し、ウォーキングの普及啓発を推進
- ・若年層を意識したウォーキングイベントの実施
- ・ラジオ体操出前講座やNHK講師による講習会の実施
- ・スポーツと栄養に関する講座の実施

総合型地域スポーツクラブや大学と連携し、市内公共施設で幼児から中学生を対象に、子どもの体力・運動能力の向上を目的としたスポーツ教室や食育講座を開催する経費の一部を交付する。

運動能力向上事業（協働事業）（健康・体力づくり推進事業費）（新規） 873 千円

総合型地域スポーツクラブや大学と連携し、幼児から中学生までの子どもを対象にした体力・運動能力の向上を目的とするスポーツ教室や食育講座の開催に係る経費の一部を交付する。

（２）2020 年東京オリンピック・パラリンピック合宿誘致推進事業（協働事業）（継続）

4,200 千円

東京オリンピックに正式種目として復活したソフトボール競技の日本代表チームや大会参加国に対し合宿誘致を推進するとともに、日本代表チームの合宿に要する経費の一部を助成する。

合宿予定日 平成 29 年 7 月 27 日から 8 月 1 日まで

（３）健康づくり推進モデル事業（協働事業）（継続） 160 千円

市民の健康寿命の延伸を図るため、八幡コミュニティセンターを拠点に、健康や介護予防に関する講座や軽スポーツなどを市と地域の協働によりモデル事業として実施する。

（４）トレイルランニングガイド育成事業（新規） 2,000 千円

厚田区の自然や歴史等の地域資源である「濃昼山道」におけるトレイルランニングコースのガイドを育成するとともに、トレイルランナーをおもてなしする地域ボランティアを育成する。

（５）スポーツ施設改修事業（新規） 10,100 千円

スポーツ広場で開催される各種大会や合宿を充実させるため、施設を改修し、必要な備品を購入する。

教育プランの柱Ⅲ 【地域で育ち・学び活きる教育】

◆次代を担う子どもたちの健やかな育ちの支援

＜子ども政策課＞

（１）次世代育成事業（継続） 771 千円

自主的に活動を行う青少年リーダーや指導者を育成するため、継続的なリーダーの養成機会を提供します。

- ・ジュニアリーダー養成講座の実施

- ・石狩管内リーダー研修派遣負担金
- ・子ども健全育成事業交付金

◆地域づくりに活かされる生涯学習環境の充実

(1) 生涯学習講座開催費（継続） 450 千円

市民の主体的な学習活動を支援し、多様な学習ニーズと社会の要請に応える学習機会を提供する。

- ・いしかり市民カレッジ
主催講座（16 講座 34 コマ予定）
連携講座（約 300 講座）
- ・シニアプラザ「はまなす学園」（60 歳以上対象）
講座等（年 16 回開催）

(2) 学び交流センター改修事業（新規） 23,000 千円

学び交流センターの施設機能維持を図るため、屋上防水等改修工事を行う。

(3) 社会教育関係団体運営補助金等（継続） 2,440 千円

社会教育関係団体の主体的、継続的な活動を支援するため、運営費等の一部を補助する。

- ・PTA連合会補助金 328 千円
- ・ユネスコ協会補助金 80 千円
- ・文化協会拠出金 2,032 千円

◆学習の拠点としての図書館サービスの充実

(1) 図書館資料等購入事業（継続） 14,000 千円

市民の生涯学習活動を支援するため、図書、雑誌、新聞等を購入し、蔵書の充実を図る。

(2) 図書館交流事業（継続） 305 千円

友好図書館（宮城県名取市・石川県輪島市・沖縄県恩納村）との人や資料等の交流により、互いの図書館の一層の発展を図る。

- ・ボランティア、職員の現地交流（恩納村）
- ・地域資料等の提供、貸出

(3) 子どもの読書活動推進事業費（継続） 560 千円

子ども及び保護者に向け、読書や学習習慣の定着化を図るための普及活動を行う。

- ・ブックスタート事業：0 歳児及び保護者対象
- ・調べる学習コンクールの実施：小中学生対象

◆石狩文化の活用による自主的・主体的活動の支援

(1) 芸術文化振興交付金等（継続） 2,352 千円

芸術・文化の振興を図るため、市民が自主的、主体的に行う芸術文化活動費の一部を交付する。

- ・市民文化祭交付金 952 千円
- ・芸術文化振興奨励補助金 500 千円

- ・地域創造アトリエ事業交付金 800 千円
- ・全国文化大会参加補助金 100 千円

◆ふるさとを学び伝える取り組みの充実

(1) 鮭の博物誌刊行事業（継続） 8,049 千円

鮭のまち石狩として、鮭にまつわる文化を集成し、豊かな鮭文化を発信する「鮭の博物誌」の編集、刊行を行う。

(2) 厚田学・浜益学講座開催事業（新規） 600 千円

厚田区及び浜益区に関する歴史・産業・文化・自然等の魅力について理解を深めるため、「厚田」「浜益」で学ぶ講座等を開催する。

(3) 史跡看板等整備事業（新規） 3,240 千円

浜益区の史跡「ハママシケ陣屋」の解説看板及び陣屋敷地内部の順路に案内看板を行なう。

(4) 厚田区・浜益区文化財調査活用事業（新規） 7,000 千円

厚田区及び浜益区における歴史的建築物の調査や、自然遺産の映像資料作成のためのドローン撮影を行う。

(5) 資料館管理運営事業（継続） 6,307 千円

いしかり砂丘の風資料館など市内の資料館の管理運営を行うとともに、石狩の自然、歴史、文化等についての調査研究、資料や標本の収集、講座等を開催する。